



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
担当者の所属・氏名：脳神経外科 久司 一貴

【研究責任者】

聖路加国際病院 脳神経外科 久司 一貴

ターレー関連事故の患者さんを対象とした

頭頸部外傷に関する研究

1.研究の対象

2011年1月1日～2024年6月30日までに当院救命救急センターに搬送されたターレー関連外傷の方

2.研究の目的・方法

ターレー（ターレットトラック）は、小回りのきく運搬車として広く使用されており、特に築地市場では頻繁に利用されております。当院は築地市場近くに位置する救命救急センターであり、ターレー関連の外傷患者さんが多数搬送されております。しかし、ターレー関連外傷の臨床的特徴や予後に関する詳細な検討は不十分です。本研究では、当院に搬送されたターレー関連外傷患者さんのデータを分析し、特に頭頸部外傷の詳細と予後との関連を検討することを目的としています。これにより、ターレー使用者の安全教育や事故予防策の立案、さらには救急診療における治療戦略の最適化に貢献することが期待されます。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年8月26日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 診療情報：診断名、年齢、性別、合併症、既往歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、病院前情報、来院時情報、治療時情報、受傷時時間、搬送時時間、傷病名、転帰、院時・退院時の意識レベル・mRS等

《試料》 なし